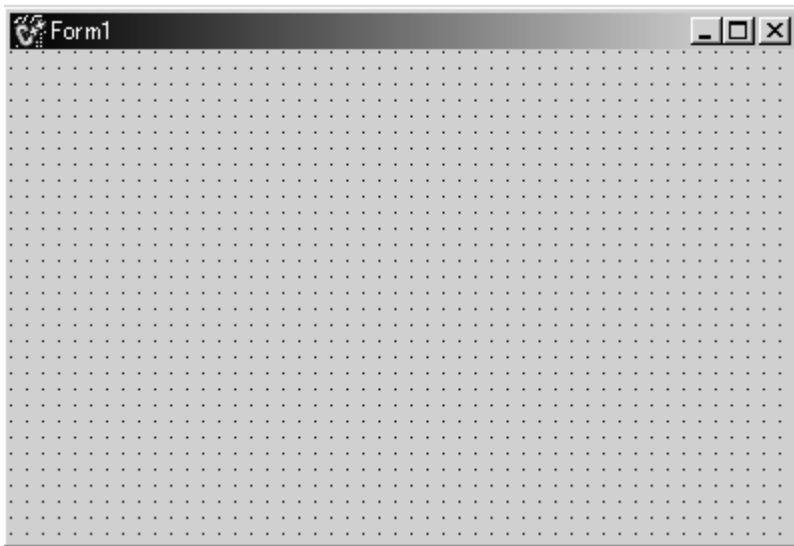


3-3:各コンポーネントの紹介

3-3-1:Form

Form とは、プログラミングの基本となるコンポーネントで、この上に様々なコンポーネントを置き、一つ一つのコンポーネントに命令していくという手順でプログラムを作っていきます。C++Builder 起動時には Form が自動的に一つ作られます。



<プロパティ>

- Caption

Form のタイトルバー (図の Form で「Form1」と書かれている部分) の名前を設定します。

- Top、Left

Form 以外のコンポーネントでは Form の上端、左端からのそのコンポーネントの距離を示しますが、Form では画面から見た Form の位置を表します。Top はパソコンの画面の上からの距離で Left が画面の左からの距離になる。Top=0, Left=0 の場合、Form は画面の一番左上に位置することになります。

- Width、Height、ClientWidth、ClientHeight

WidthとHeightはFormそのものの幅と高さを示します。

ClientWidthとClientHeightはタイトルバーと境界線(Formの端の影の部分)を除いたFormの幅と高さを示します。

- AutoScroll

これがtrueのときはForm上にあるコンポーネントがFormの範囲から外れて置かれた場合、スクロールバーが表示されます。

反対にfalseの場合はスクロールバーが表示されません。

- Position

プログラム起動時のFormの表示位置を指定するプロパティです。poScreenCenterと書くと起動時にFormの位置が画面中央に表示されます。

- BorderStyle

Formのサイズ変更の可否などを決めます。

代入値	Formの形
bsDialog	サイズ変更不可。Form右上に最大・最小化ボタンがない
bsSingle	サイズ変更不可。Form右上のボタンは全てある
bsNone	サイズ変更不可。タイトルバーとForm右上のボタンが全てない
bsSizeable	サイズ変更可。Form右上のボタンは全てある。
bsToolWindow	サイズ変更不可。Form右上が閉じるボタンのみ、かつ小さい
bsSizetoolWib	サイズ変更可。Form右上が閉じるボタンのみ、かつ小さい

- Color

Formの色を指定します

<イベント>

- OnShow

FormのVisibleがtrueになった時に実行されます。

- OnHide

FormのVisibleがfalseになった時に実行されます。

- OnClose

Formが閉じられた時に実行されます。

- OnCreate

Formが作成された時に実行します。

- OnKeyDown

キーボードから入力された時に実行します。

- OnMouseDown

マウスから入力された時に実行します。

<メソッド>

- Show()

Formを表示します。

- Hide()

Formを非表示にします。

- Close()

Formを閉じます。Form1にこのメソッドをここの場合はプログラムが終了してしてしまいます。